

「アースデイ@瀬戸内」 参加リポート

4月22日は「アースデイ(地球の日)」。
地球に感謝し、行動する日です。この日に
合わせて、世界各国で地球環境について考
えるイベントが開催される中、山口県内
でも今年は、山口市、光市、下関市の三か所
でアースデイ・イベントが開催されまし
た。

わいわいタイムス編集部も4月21日・
22日の二日間、光市虹ヶ浜で開催された
「アースデイ@瀬戸内」にブース出店しま
した。今回は、編集部員の見たアースデイ
イベントについて報告をさせていただきます。

◎「アースデイ@瀬戸内」について

「アースデイ@瀬戸内」は今年で6回目。
“海から気づく、みんなで築く”をキャッ
チフレーズにして「身近な瀬戸内海の豊か
な自然を見直し、地球にやさしい社会をみ
んなで作っていく」という趣旨で開催さ
れています。イベントは次の4つの柱で構
成されています。

- ①「風のステージ」：音楽やダンスなどの
ステージイベント
- ②「虹の広場」：展示や販売、飲食などの
ブース出店
- ③「渚の遠足」：
シーカヤックやラフテ
ィングボートの体験
- ④「地球のお話」：
地球にやさしい暮らし
方を考える講演会



風のステージ

◎ステージイベント

ステージイベントでは、周防大島の兄妹
デュオ・マウンテンマウスをはじめとする
地元アーティストの皆さんの歌や、アル
プ・ホルンの
演奏、フラダ
ンス、子ども
たちの発表な
ど、さまざま
な催しが繰り
広げられました。



アルプ・ホルンの演奏

◎ブース出店

周防大島の二ホンアワサンゴ保護のパ
ネル展示など、日頃の活動を紹介するブ
ースや、流木や貝殻など海岸で拾ったもの
でフォトフレームを作る体験型ブース、手作
りの雑貨や古本、有機野菜などを販売する
フリーマーケットなどさまざまなブース
が出店されました。

子どもたちに大人気だったのは、周防大
島の「なぎさ水族館」からやって来た海の
生物たち。ナマコやヒトデ、アメフラシな
ど、身近な海にいる生物に触れることので
きる楽しいブースでした。



貝殻でフォト
フレーム作り



ナマコにタッチ

食べ物を提供するブースもさまざま。虹
ヶ浜で採れたワカメの味噌汁、石釜で焼い
たピザ、有機ドーナツ、本格的なインド料
理など、美味しそうな食べ物がたくさんあ
りました。

アースデイでは「ゴミ

をできるだけ出さない
ような工夫がされてい
て、食べ物は持参した
マイ食器を使うか、デ
ポジット制の食器を借
りて、使用後に洗って返却する方式が取ら
れています(一つ100円で借りて、返却す
ると100円が戻ってくる)。



食器の貸し出し

今回のアースデイでは、初めての企画と
して「島ブース」が登場しました。上関町・
祝島、周南市・杵島(すくもじま)、周防
大島町・浮島(うかしま)の3つの島がブ
ースを出店しました。祝島はヒジキ・ワカ
メ・びわ茶など、杵島はサザエのつば焼き、
浮島はイリコやオイルサーディンなど、そ
れぞれの島の特産品の販売や島の写真を
展示してアピールされて
いました。



杵島ブース



祝島ブースの特産品販売

◎講演会

4月21日の夕方からは、「サンゴとカ
ヤックから見える瀬戸内の未来」というテ
ーマで講演会やトークイベントが開催さ
れました。

周防大島で発見された二ホンアワサン
ゴの群生の保護活動をされている「NPO
法人自然と釣りのネットワーク」理事の藤
本正明さんの講演、カヤックでの瀬戸内海
横断に挑戦した原康司さんのレポート、そ
して参加者も交えて、これからの瀬戸内海
の可能性について話し合いました。

◎わいわいタイムスのブース紹介

わいわいタイムス編集部も、かつて、祝島
中学校で美術の先生をされていた大井しげ
る先生と共同で「わいわい&笑文字」ブース
を、今回初めて出店しました。

大井先生は、いろんな文字を笑顔にして描
きあげる文字描き屋さん。ブースを訪ねてく
れたお客さんは、自分や家族の名前を、かわ
いらしい笑文字にして、はがきや色紙に描い
てもらって喜ばれていました。

わいわいタイムス編集部としての目玉商
品は、「てんぷらブラザーズ」のてんぷら。
上関名物のでんぷらを、まるてんくん、かく
てんくん、ちくわくんのパッケージに詰めて
販売し、なかなか好評でした。

また、これまで発行された「わいわいタイ
ムス」のバックナンバーの展示を興味深く読
まれる方もおられました。



大井先生と笑文字



てんぷらブラザーズ
のてんぷら

◎感想

県内外からさまざまな出店者がそれぞれ
の想いで参加し、お客さんや他の出店者と自
由に交流できる場として、アースデイはとて
も魅力的なイベントだと感じました。大人も
子どもも笑顔で催し物や買い物を楽しまれ
ていました。

みんなで地球に感謝し、みんなで創るイバ
ント「アースデイ」。上関でも、こういうイ
ベントができればたらきっと楽しいでしょう。

◎「わいわいタイムス」6月号は6月3日(日)
発行予定です。